

製品名: FADD ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85555**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 28 kDa

抗原情報

遺伝子名	FADD
別名	FADD; MORT1; GIG3; Protein FADD; FAS-associated death domain protein; FAS-associating death domain-containing protein; Growth-inhibiting gene 3 protein; Mediator of receptor induced toxicity
遺伝子 ID	8772.0
SwissProt ID	Q13158
免疫原	ヒト FADD の合成ペプチド

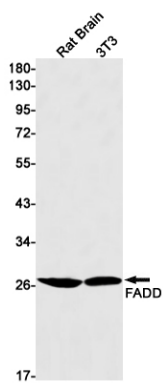
背景

活性化 Fas (CD95) または TNFR-1 受容体にカスパーゼ 8 またはカスパーゼ 10 をリクルートするアポトーシスアダプター分子。結果として生じる細胞死誘導シグナル伝達複合体 (DISC) と呼ばれる凝集体は、カスパーゼ 8 のタンパク質分解活性化を引き起こす。活性化カスパーゼ 8 は、アポトーシスを媒介するカスパーゼのカスケードを開始させる。

研究分野

アポトーシス

画像データ



FADD 抗体を使用したラット脳 3T3 溶解物中の FADD のウェスタン ブロット分析。